

環境基本方針

日本新薬グループは、人々の健康と豊かな生活創りに貢献する企業として、持続可能な社会の実現を目指すため、地球環境に配慮した事業活動を行い、環境の保護・維持・改善に取り組めます。

1. 環境保全活動の推進

日本新薬グループ組織を効果的に運用し、明確な目標を設定して、一致協力のもとに環境保全活動を推進します。

2. 地球環境保全への取り組み

地球環境保全のため、温室効果ガス排出量の削減、エネルギー・水の効率的な利用、排水・排気の適切な管理、廃棄物の削減およびリサイクル、生物多様性の保全などに取り組めます。

3. 法令の遵守

事業活動を行うそれぞれの国・地域の環境に関する法令、及び社内規則などを遵守し、社会的責任を果たします。

4. 教育・研修

全役員・全従業員が環境保全の重要性を認識し、自覚を持って行動するよう教育・研修を行います。

5. 情報の適切な開示

環境保全活動に関する情報を積極的に開示するとともに、地域社会をはじめとする様々なステークホルダーとのコミュニケーションを図り、信頼関係を構築します。

制定日 (第1版) 平成10年1月26日

改定日 (第2版) 平成14年6月27日

改定日 (第3版) 平成29年4月1日

改定日 (第4版) 2022年3月1日

改定日 (第5版) 2024年4月1日

制定者 取締役会